

2025年マリンタウン水中清掃企画書

2024年～2034年の10年計画で実施している【伊豆半島の海ゴミ一掃プロジェクト】のサイド企画。本来のプロジェクトの対象個所と違い、透視度や深度など安全性の観点から一般のダイバー（一定ライセンスと経験は必要）でも参加できると判断した場所でのみ実施します。

作成日：2024年12月23日

作成者：白井ゆみ（MORE企画代表）

背景

今回、清掃場所となるのはMORE企画のメンバーが在住している伊東市の玄関口である、マリンタウンのマリーナです。第一回目の【伊豆半島の海ゴミ一掃プロジェクト】で、静浦マリーナを清掃した流れで、伊東市のマリンタウンにも声をかけ実施が確定しました。しかし、このマリーナはプライベート空間で管理させられているため、さほどゴミは落ちていないと判断し、サイド企画として開催することで決定しました。

概要

【日時】2025年1月25日（土）11時～12時

【場所】〒414-0002 静岡県伊東市湯川571-19（マリンタウン）

【名称】伊東サンライズマリーナ

【主催・実行】MORE企画（代表：白井）

【協力】伊東マリンタウン（株）伊東サンライズマリーナ

【協賛】伊東マリンタウン（株）静岡県マリーナ協会

目的

【生態系の保護】海中のゴミが生態系に与える悪影響を軽減し、海洋生物や海洋環境を保護すること。ゴミが海洋生物に絡まったり、飲み込まれたりすることで生態系が破壊されることがあるため。

【環境保全】海洋環境の美しさや清潔さを維持し、海洋生物の生息地を保全すること。水中清掃は、海中のゴミや汚染物質を取り除き、海洋環境を清浄に保つ役割を果たす。

【公共の利益の向上】水中清掃によって、地域や水産物の魅力を向上させること。海洋や海岸における清潔さは、観光地やマリンレジャー施設の魅力を高め、漁業や観光産業経済の発展に貢献する。

【社会的責任の履行】企業や組織が社会的責任を果たす一環として、環境に対する配慮を示すこと。

具体的な内容

【人数】水中作業ダイバー8名（プロライセンス所持者5名、セミプロ3名）

【保険】あいおいニッセイ同和損害保険（潜水作業あり）予定

【施設使用】駐車場、トイレ、器材洗いの水（現地にあり）、

【協賛】日帰り温泉入浴券、食事券を検討いただいている状況

【シリンドー】別途相談中

【助成金】日本財団

【許可】熱海土木事務所（一時使用許可書）、マリンタウン・サンライズマリーナ

【メディア】伊豆新聞、ケーブルテレビ、ラジオへの周知

水中清掃の内容

【作業場所】赤いエリア：道の駅伊東マリンタウン



【流れ】

- 1、器材準備場の近くで器材をおろす
- 2、マリンタウン駐車場の隣（砂利敷の駐車場）を使用 ※混雑予想のため、近くへの駐車不可
- 3、階段下のスペースに旗を出して、器材セッティング
- 4、器材を背負った状態で、桟橋まで歩きエントリー
- 5、4チームに分かれて実施（作業手順は別途検討）
- 6、桟橋の下をくぐり、折り畳み式のラダーを出してエキジットする
- 7、監視&ゴミ引き上げのため、小型船を一隻出してもらう

安全管理

- (1) 事故発生時にはマリーナの「事故発生時の連絡網」に従って対応する。

海上保安庁：118 消防：119 警察：110

近隣の病院、軽症の場合、重症の場合：マリーナの事故発生時の連絡網に従う

- (2) 安全潜水とボランティア依頼に関する覚書の取り交わしを行う

ゴミの処理回収

マリーナで引き取り予定（大型のゴミが出た場合は、市とも要相談）

中止

【中止判断】

(1) 2025年1月22日（水）午前9時の時点での判断（天候・風向き）

(2) 2025年1月24日（金）午前9時の時点での最終判断

広報

観光協会：SNSやHPにてイベント告知

伊豆新聞：実施予定としてイベント記事（今日から1週間にも掲載依頼）

CVA：当日の取材依頼

マリンタウン：イベント告知

SNS：ハッシュタグ #マリンタウン #伊東市 #道の駅伊東マリンタウンを入れて発信